



おひさま組、あおぞら組(4歳児・5歳児クラス)

とうきょうすくわくプログラムを行いました!

「とうきょうすくわくプログラム」ってなに?

幼稚園や保育所において、子どもたちが好奇心や興味を持って、わくわくしながら遊び、学べるよう応援する取り組みです。取り組みを通じて、子どもたちの自己肯定感や思いやりといった豊かな心の育ちをサポートしていきます。



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

今年度は難しいテーマですが、「SDGs」について取り組みました。子ども達が大好きな廃材遊びから資源やリサイクルについて知り、SDGsという言葉を知りました。SDGsについて興味を持った子ども達は、SDGsの中でもより身近な資源を大切にすることについて自身の経験に基づいて話し合いをしました。保育園の活動を通してより深く、楽しく遊びながら学んでいきます!

●SDGsに対する子ども達の意見

- ・給食を残さないようにする
- ・ポイ捨てはだめだよ
- ・廃材遊びもSDGsなの?
- ・リサイクルをすればもう一回使えるようになるよ

SDGsは様々なテーマがありますが、その中でもゴミを減らす、資源を大切にするといったことをメインに取り組んでいきます!

→まずは『廃材をつかって何か作れないか』を実践してみることに!

●廃材からの楽器作り(空き缶スティールパンを作ろう) 9月



叩くと音が高くなったよ!

空き缶の一部を叩いて、スティールパンを作りました。叩いた時の音の変化を楽しみながら制作することができて、捨てるはずのものから楽器が出来たことに子ども達も喜んでいました。最後に出来た楽器とスティールパンを使って、みんなで演奏もしました!

●演奏会 10月



ワークショップで作った楽器スティールパンをプロの奏者が来て演奏してくれました。元タドラム缶からできた楽器からこんなに綺麗な音がでることに子ども達も驚いていました。園にあるゴミ箱や玩具を使って即興でパーカッションもしてもらい、大盛り上がりでした!

●ゴミ収集車見学 10月



清掃員と同じ制服を着て、ゴミ収集車に実際にゴミ袋を入れる体験をしました。その後、保育園に戻り、ゴミの分別や資源、リサイクルについてのお話を清掃員さん達がしてくれました。分別とリサイクルに関して、より理解を深めていました。

●とうもろこしの皮を使ったコースター作り 1月



夏にトウモロコシの皮むきの食育活動を行った際に出たトウモロコシの皮。普段は捨ててしまうものですが、この皮を乾燥させ、上手に編み込み、コースターを作りました。子ども達も自分達で作ったコースターがお気に入り、保育園で飲むお茶の下に敷いて喜ぶ姿がありました。

子どもたちが好きな遊びから決まったテーマなことから始まった、テーマ『SDGs』でしたが、身近な環境の中でも子ども達が考え、疑問を探求していくことで、子どもたちの資源やリサイクルに対する興味・関心を育む良い活動となりました。